

平成 27 年 9 月 16 日

各 位

会 社 名 三井海洋開発株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 宮崎 俊 郎
(コード番号 6269 東証第1部)
問 合 せ 先 総務部長 小 林 晴 枝
(TEL. 03-5290-1200)

Maersk 社 Culzean 鉱区向け FSO 受注 三井海洋開発、北海の石油・ガス生産市場に初参入

三井海洋開発株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:宮崎俊郎)は、Maersk Oil North Sea UK Limited(以下「マースク・オイル UK 社」、本社:英国・アバディーン)より、英領北海 Culzean(カリーン)鉱区向け FSO(Floating Storage and Offloading system:浮体式海洋石油・ガス貯蔵積出設備)の建造プロジェクトを受注しました。

本 FSO は、マースク・オイル UK 社(鉱区オペレーター)、JX Nippon Exploration & Production (UK) Limited、BP の 3 社コンソーシアムが保有する英領北海カリーン鉱区の開発に用いられます。

日量 2 万 5 千バレルの石油受け入れ能力、35 万バレルの貯蔵能力を持つ本 FSO は、当社米国子会社の SOFEC, Inc. 社が設計・建造する Internal Turret(インターナル・タレット)と呼ばれる係留方式で、アバディーン沖合約 233km、水深約 90m の海上に係留されます。

当社は本 FSO のエンジニアリングから機器購入、建造までの一括工事を請け負い、2018 年上半期にマースク・オイル UK 社に引き渡しを行う予定です。

当社は、これまでに、アジア・オセアニア、メキシコ湾、南米、西アフリカ向けに計 45 件の浮体式生産設備の建造実績を誇り、世界2強の一角を占めるに至っていますが、本 FSO は当社にとって北海における初めてのプロジェクトとなります。当社は、幅広い海域の海洋油・ガス田開発プロジェクトを経験してきた数少ない浮体式生産設備専門会社として、更なる案件獲得を目指してまいります。

三井海洋開発株式会社について

三井海洋開発(MODEC)は、海洋石油・ガス開発プロジェクトに用いられる浮体式海洋石油・ガス生産設備の建造、チャーター、オペレーション&メンテナンスサービスを提供する日本で唯一の企業です。

<http://www.modec.com/jp>